

分科会一覧表

11月2日(日) 9:00~11:45

申込番号	分科会タイトル	分科会内容	担当団体
1	被害者の会の役割を考えるとともに、生活再建問題の相談にどのように対応するか？ ー被害者交流と相談員交流を通じてー	被連協は、本年6月の総会において、「全国クレサラ・生活再建問題被害者連絡協議会」に名称を変更しました。被連協は1年間名称変更について話し合ってきましたが、当初は賛成・反対の意見が拮抗している状況でした。それが総会の時には、名称を変更すること自体に対しては、誰一人として反対票がありませんでした。各被害者の会の方々は、何らかの変化が必要であると感じていると実感しました。名称を変更したことに伴い、私たちが日本の社会保障制度を学び、相談活動等実践の中でどのように取り組んでいくか、ともに考えていくために、情報交換をする一助にしていきます。	全国クレサラ・生活再建問題被害者連絡協議会
2	災害発生地域への支援を考える	2011年3月11日に発生した東日本大震災は、私たちに大きな衝撃を与えました。災害発生当初、さまざまな個人や団体が、被災地域の方々に対する支援を試みてきました。3年以上が経過した現在、地域における問題は少しずつ変化しており、地域コミュニティの問題、特に仮設住宅での生活への対応など問題は解消されていません。法律の整備や支援の仕組みの在り方についてもう一度検討をすべき時期にあるのではないかと考えます。これまで、阪神大震災、中越地震、福岡県西方沖地震や豪雨被害に遭った地域において巡回相談等を行ってきた経緯、被災地域における消費者被害についての情報収集・予防のための取組だけでなく、生活再建に向けた情報提供活動といった被災地域での取組みなどについて報告し、分科会参加者とともに、これからのあるべき生活再建支援について考えたいと思います。	全国青年司法書士協議会
3	生活困窮者支援のあるべき姿と多重債務者救済の取組みについて	2015年4月に迫った生活困窮者支援事業の完全実施を見据え、改めてその現状を確認するとともに、現在実施されているモデル事業の中から先進的な取組みについてご報告をいただきます。また、生活困窮者支援事業における多重債務者救済の取組みについて検討するとともに、今後のあり方について会場の参加者と報告者との間でのディスカッションを行うことにより、より理解を深めていくことを企画しています。	行政の生活再建対策の充実を求める全国会議、セーフティネット貸付実現全国会議
4	クレサラ実務～残された重要問題と新たな問題(遅延損害金からTPPまで)	クレサラ裁判実務(過払訴訟、貸金請求訴訟又は保証債務履行請求訴訟等)において、遅延損害金問題など、未だ混迷している重要問題につき、利息制限法の原点と基礎に立ち返って検討します。また、TPPなどの問題点についても、議論します。	43条対策会議
5	生活保護「改革」にどう立ち向かうか	2013年、戦後最大の生活保護基準の引き下げが決められましたが、2014年になって既に佐賀、熊本など全国各地で基準引き下げを争う訴訟が提起されています。また、2013年成立した生活保護「改正」法は2014年7月から施行されていますが、パブリックコメント運動の結果、省令案が抜本修正されるなど、現場で闘う武器はたくさんあります。何が変わり、どう闘えるのか、徹底的に学習しましょう!	生活保護問題対策全国会議
6	改正消費者安全法と消費者教育推進法の活用による地域連携の構築と地方消費者行政担当職員の役割	地方消費者行政と地域連携の重要性を確認したうえで、そのためのツールとしての改正消費者安全法・消費者教育推進法をどのように活用するのか、またその中で地方消費者行政担当職員が果たすべき役割はどのようなものかについて解説・議論します。地方の消費者行政担当職員や消費者行政の充実に関心がある弁護士・司法書士・消費生活相談員などが対象です。	クレジット被害対策・地方消費者行政充実会議
7	私たちの考える上限金利(仮)	当会議の考える利息制限法の上限金利について、披露させていただき、各論点についての意見交換を行いたい。また、利息制限法改正に向けての効果的な運動論についても議論したい。	利息制限法金利引下実現全国会議
8	武富士創業家に対する損害賠償請求訴訟の現状と展望	武富士の責任を追及する全国会議は、武富士の元顧客のみならずともに裁判を闘ってきました。第7次までの集団提訴により、累計で17地裁1支部において、40都道府県の原告の方々約2800人が、武富士創業家(亡武井保雄)の相続人らに対し、過払金相当額の損害を賠償するよう求めています。この訴訟は、法律上支払義務のない利息を騙し取られ脅し取られ、生活を破綻させられ、苦難を強いられた武富士の元顧客が、自らの手で責任追及できる唯一の方法である、会社法429条に基づく取締役の第三者責任を追及する訴訟です。残念ながら、東京地裁では敗訴判決が続き、戦いの場を東京高裁に移しています。今後全国各地でも地裁判決が続々となされます。この訴訟の現状を報告させていただき、最終勝利へ向けて、情報を交換し、知恵を集め、今後の展望を開きたいと思えます。	武富士の責任を追及する全国会議

申込番号	分科会タイトル	分科会内容	担当団体
9	保証人保護の到達点と課題～保証人保護はどこまで進んだか	法制審議会における民法改正作業は大詰めを迎えております。保証人保護規定の拡充についての要綱案も示されます。その到達点と今後の立法に向けた課題を確認します。また、今年2月から実施されている経営者保証ガイドラインについても検証します。他方、高齢者・障害者の医療介護・賃貸などセーフティネットにおける身元保証が新たな社会問題となりつつあります。社会保障と保証人の問題についても情報交換を行いたいと思います。	保証被害対策全国会議
10	人、まち、社会を蝕むギャンブル～カジノ賭博場は何をもたらすのか	カジノ法案が国会で審議入りしました。推進派は、シンガポールなどのカジノを成功例としてもはやし、外貨を稼ぐことができる、経済活性化を図ることができるなどと主張していますが、本当にそうでしょうか。諸外国の例を参考に、カジノ賭博場設置により生じるであろう様々な弊害について報告を受け、また、パチンコなどの現存する賭博によって被害を受けた方々の証言をお聴きするなどして、カジノ賭博場の設置が、人、まち、社会にどのような影響を及ぼすのか、学ぶ機会としたいと思います。	依存症問題対策全国会議、全国カジノ賭博場設置反対連絡協議会
11	「追い出し屋」「保証・入居拒否」のない民間賃貸住宅への挑戦	暴力的に滞納家賃を取り立て、明渡しを迫る「追い出し屋」。高齢者、障がい者、シングルマザー、非正規労働者などが保証や賃貸を拒否され、民間賃貸住宅に入居できない。「脱法ハウス」などの住まいをめぐる貧困ビジネス…。居住の安定の確保を図るといふ国の住宅政策のかけ声とは裏腹に、今なお、住まいの安定が揺らいでいます。誰もが安心して住まうことができるよう、民間賃貸住宅に何ができるのか、国が果たすべき役割は何か―生活の基盤である「住まい」について考えてみませんか。	全国追い出し屋対策会議
12	3年でクビ！？ 生涯ハケン！？ 正社員ゼロ！？ STOP！！ 派遣法の大改悪！	安倍内閣は、本年3月11日、労働者派遣法「改正」法案を閣議決定し、第156回通常国会に提出しました。法案は第157回臨時国会で継続審議される見込みです。この法案は、①専門業務か否かにかかわらず、すべての業務について、②無期雇用の派遣については、派遣受入期間を撤廃して無制限に利用可能とし、③有期雇用の派遣については、3年ごとに人を入れ替えれば、事実上、無制限に利用できるようにする、というものとなっています。これまで、派遣は、あくまでも臨時的・一時的な働き方だとされてきましたが、この法案では、派遣を恒常的・永続的に利用可能とするものです。このような法案が成立してしまうと、企業にとっては正社員と比べると圧倒的に安上がりな派遣労働者をいつまでも利用できることになり、正社員の求人とはゼロになってしまうかもしれません。労働者にとっては、3年ごとに職場をクビにされながら、生涯にわたって派遣労働者として働き続けなければならないかもしれません。法案の問題点を学習するとともに、法案の成立を阻止するための取り組みについて交流しましょう。	非正規労働者の権利実現全国会議
13	「教育とお金」を考える～世代間断層の向こう側とこちら側	我が国では、子育てと教育は家庭や個人の責任とされ、市民は大きな私費負担を余儀なくされています。特に、子ども・若者を取り巻く環境には「世代間断層」と言われるほど、以前とは全く違った困難が生じており、従来の考え方や制度では、社会を維持・持続することが困難になっているとの指摘があります。そこで、教育にかかる費用や制度を、社会構造の激変という大きな視点で見つめ直し、持続可能な社会を構築するためのヒントを皆で探りたいと思います。	奨学金問題対策全国会議
14	税金滞納処分、差押、権力的な徴収を許さない	国税・地方税・社会保険料の徴収強化が全国的に広がり、国民のいのちと暮らしが脅かされています。鳥取県の児童手当差押事件に対し、高裁が違法と断罪しました。私たちは、生きることを優先すべきとする憲法の理念を活かし、納税緩和措置の積極活用を行うとともに、税制・税務行政の民主化をめざす取り組みを行うことが急務といえます。今後の活動についての意見交流も目指します。	現地実行委員会 (協力：広島県商工団体連合会)

注) 分科会会場によってはエレベーターのない会場もございます。予めご了承ください。
(移動が困難な人はなるべくお手伝いします。)